

早稻田大學東洋哲學會大會の御案内

拜啓 新緑の候、皆様におかれましては愈々御清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、早稻田大學東洋哲學會第二十九回大會を、左記の通り開催致しますので、
なにとぞ御出席賜りますよう御案内申し上げます。

平成二十四年五月七日

敬具

早稻田大學東洋哲學會

各位

記

早稻田大學東洋哲學會 第二十九回大會

〈日時〉 六月九日（土曜日）午後一時より

〈会場〉 早稻田大學文學術院 三十三—二號館二階 第一會議室

※ 校舎建て替え中の爲、スロープ右の假設校舎での開催となります。

〈プログラム〉

○研究発表（午後一時より）

一、荻生徂徠の『政談』と『鈴録』について

早稻田大學大学院博士後期課程

許 家晟

一、後山外派の相即解釋における繼承と發展

早稻田大學大学院博士後期課程

弓場 苗生子

一、彭曉の煉丹理論とその思想的位置

早稻田大學大学院博士後期課程

江波戸 亙

一、正一教・玄教の江南進出と在來道觀

早稻田大學講師

酒井 規史

一、五臺山・金閣寺の構造とその教理的背景について

園田學園女子大學教授

岩崎 日出男

○講 演（午後四時より）

一、親鸞と『大乘起信論』——報身・報土の問題を中心に

東洋大學學長、同文學部教授

竹村 牧男

○總 會（午後五時より）

○懇 親 會（楠山春樹先生 三崎良周先生 追悼會）（午後六時より）

會 場 リーガロイヤルホテル東京 二階「エメラルド」會場

會 費 五〇〇〇圓

【追 記】

※ 懇親會に併せて、楠山春樹先生 三崎良周先生 追悼會を開催致します。
※ 大會當日の御連絡は、文學學術院教員室（電話 〇三—三二〇三—四一—三）まで、御傳言願います。